

生徒アンケート(前期) R2年度 8月実施

A(よくあてはまる) B(ややあてはまる) C(あまりあてはまらない) D(まったくあてはまらない)

全校	内 容	1年				2年				3年				合計(人数)				R2・前期(%)				R1・前期(%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1	学校へ行くのが楽しい。	85	27	2	0	71	22	10	8	80	23	11	3	236	72	23	11	69	21	7	3	73	21	4	2
2	学校のきまりや社会のルールについて学ぶ機会がある。	78	35	1	0	75	34	1	1	90	25	2	0	243	94	4	1	71	27	1	0	82	17	1	0
3	先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる。	91	20	2	1	87	21	1	2	97	17	3	0	275	58	6	3	80	17	2	1	77	20	3	0
4	自分が努力したことを認めてくれる先生がいる。	81	29	4	0	80	25	4	2	92	22	3	0	253	76	11	2	74	22	3	0	81	16	3	0
5	担任の先生以外にも気軽に悩みなどを相談できる先生がいる。	55	46	12	1	69	24	11	7	70	36	9	2	194	106	32	10	57	31	9	3	66	22	8	3
6	学校の施設や器具がこわれた時は、すぐに修理される。	60	46	6	2	69	33	5	4	74	33	6	4	203	112	17	10	59	33	5	2	80	17	2	1
7	好きな教科の授業が一つ以上ある。	104	9	1	0	90	13	6	2	98	14	3	2	292	36	10	4	85	11	3	1	86	11	2	1
8	授業では考えを発表する機会や話し合う場面が多い。	68	36	9	1	66	35	6	4	85	28	4	0	219	99	19	5	64	29	6	1	70	26	4	0
9	授業では自分の考えをよく書いたり発表したりする。	37	52	22	3	39	45	20	7	61	37	15	4	137	134	57	14	40	39	17	4	49	34	16	2
10	相手を見て反応しながら聴いている。	71	41	2	0	73	28	10	0	89	23	4	1	233	92	16	1	68	27	5	0	60	34	5	0
11	わからないことをクラスの人に気軽に質問しやすい。	86	21	7	0	83	25	3	0	94	16	5	2	263	62	15	2	77	18	4	0	79	18	2	0
12	将来の進路や生き方について学習する機会がある。	38	61	15	0	59	38	12	1	96	19	2	0	193	118	29	1	57	35	9	0	73	21	5	1
13	自分の将来について、じぶんなりに考えている。	59	44	7	4	67	30	9	5	81	28	7	1	207	102	23	10	61	30	7	2	72	17	7	3
14	学校行事に意欲的に参加している。	68	40	4	2	77	22	9	3	100	14	3	0	245	76	16	5	72	22	5	1	76	18	3	2
15	生徒会活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる。	77	35	2	0	68	31	10	2	98	15	3	1	243	81	15	3	71	24	4	1	77	18	3	1
16	部活動に積極的に取り組んでいる。	98	13	3	0	87	17	4	3	96	10	4	4	281	40	11	7	83	12	3	2	88	10	1	1
17	保護者や地域の人々といっしょになって活動する機会がある。	50	49	14	1	48	42	15	6	74	34	6	3	172	125	35	10	50	37	10	3	57	30	11	2

【改善した点】

①最も大きく割合が増えたのは、項目10「相手を見て反応しながら聴いている」である。

【課題となる点】

①A+B評価で昨年同期を下回った項目

項目1「学校へ行くのが楽しい」 項目6「学校の施設や器具がこわれた時は、すぐに修理される」 項目9「授業では自分の考えをよく書いたり発表したりする」

②最もA評価の値が低いのが、昨年に引き続き、項目9「自分の考えを書いたり発表したりする」である。

③A評価の減少率が大きいのは、項目6「学校の施設や器具がこわれた時は、すぐに修理される」(-21%)、項目12「将来の進路や生き方について学習する機会がある」(-16%)である。

【考察】

- ・学校行事や部活動の大会の中止や延期が続き、生徒にとって学校での楽しみが減っている。
- ・施設の破損は多くないが、生徒が毎日目にするランチルームのガラス交換に時間を要した。
- ・1、2年生の結果でA評価が低い傾向がある。

【今後の方向性】

- ①自分の考えを話し合ったり発表したりする場を設定し、生徒が主体的に授業に取り組む授業改善をさらに進める。
- ②各学年でキャリア教育、進路指導を計画的に行っていく。